

## 病院の概要

- 病床数 404床
- 医師数(研修医を除く) 42名(うち指導医数 9名)
- 研修医数 1年目 3名 2年目 3名
- 研修医の主な出身大学 東邦大学・日本医科大学・大阪医科大学・  
帝京大学
- 診療科 内科 外科 整形外科 呼吸器科 循環器科 消化器科  
脳神経外科 形成外科 泌尿器科 皮膚科 眼科 耳鼻咽喉科  
婦人科 麻酔科 心臓血管外科 神経内科 糖尿病・代謝内科  
放射線科
- 1日平均外来患者数 690名 ● 1日平均入院患者数 324名
- 主な認定施設 日本内科学会認定医制度教育関連施設、  
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修施設、  
日本外科学会修練施設、日本消化器外科学会修練施設、日本整形外科学会研修施設



## 研修プログラムの特色

- 1、自由度の高いプログラム選択が可能です。
- 2、マンツーマン指導で「手技」を中心とした研修を行う事が出来ます。
- 3、救急医療から在宅医療・地域医療まで幅広く研修が可能です。心臓病センターでは虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)のカテーテル診断治療、不整脈治療(アブレーション)を多く学べます。救急隊との研修、保健所研修、地域診療所で病院を取り巻く地域医療を学びます。
- 4、入職後1か月はオリエンテーションで各部署を学びます。部署ごとの役割を知り、スタッフとの繋がりを作る事で「聞きやすい・話しやすい研修環境」を作ります。
- 5、当直回数は、月2回。日中の研修を中心に研修を進めていきます。



## プログラム 例 初期研修医プログラム(募集定員6人)

|      | 4月        | 5月   | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月          | 12月 | 1月 | 2月    | 3月 |
|------|-----------|--|----|----|----|----|-----|--------------|-----|----|-------|----|
| 1年目▶ | オリエンテーション | 内科（内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科）  |    |    |    |    |     | 救急（救急外来・麻酔科） |     |    | 選択必修※ |    |
| 2年目▶ | 地域医療      | 選択科目（内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・整形外科・心臓血管外科・脳神経外科・麻酔科・泌尿器科・皮膚科 など） |    |    |    |    |     |              |     |    |       |    |

※掲載プログラムは、1例です。

※自由度の高いプログラム構成が可能です。

※選択必修科は精神科、産婦人科、小児科、外科、麻酔科の5科目のうち2科目選択(各1か月)、自由選択科は最大11か月

## 研修医の処遇

- 給 与▶ 1年次:約42万円/月 2年次:約45万円/月  
 諸手当▶ 当直手当(1万円/回)  
 保 険▶ 社会保険、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険  
 勤務時間▶ 平日9時～17時、土曜日 9時～13時  
 当 直▶ あり(2回/月) 17時30分～翌9時  
 休 暇▶ 日曜日、祝祭日、年末年始(12月30日午後～1月3日)、  
有給休暇(1年次:10日 2年次:11日)、特別休暇(慶弔休暇等病院規定による)  
 宿 舎▶ あり(費用の50%を病院が負担)  
 その他▶ 学会出張費(当院規定により支給)

## 主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・板橋中央総合病院
- ・新松戸中央総合病院
- ・新越谷病院
- ・越谷市立病院
- ・順天堂越谷病院 他

## 当院のキーワード

### 研修医 一問一答

教えて！春日部中央総合病院はどんなところ？

- Q. 病院を一言で表すと？  
A. アットホームな雰囲気です。
- Q. 当院の研修プログラムの特徴を教えてください。  
A. 自由選択期間が11か月間ある為、自分に合ったプログラムが組めます。実践的な「手技」に積極的に挑戦できるのも特徴ですね。
- Q. 入職直後に、1か月間のオリエンテーションがありますが、どのようなことをされたのですか。  
A. 看護部・薬剤部・検査科・放射線科を1週間ずつ回りました。  
さまざまな部署で実習を行うことで、各科の職員と顔見知りになり、ディスカッションがしやすくなりました。
- Q. 当直はどのくらいの頻度ですか？（週に〇回、月に〇回など）  
A. 月2回以上で、内科系と外科系のどちらかに入ります。その時の研修科目によって当直に入る回数を変えています。
- Q. 病院外での他部署との関わりはありますか？  
A. 院内のクラブ活動が充実しています。バレーボールやバドミントンなどに参加し、多職種と交流を深めながら息抜きをしています。



### 研修責任者から

当院での初期研修の2年間  
は基本的知識、技術、態度を身につけるための重要な時期です。将来どの診療科に進もうとプライマリ・ケアができることが必須であり、そのために様々な疾病を経験する必要があります。



臨床研修管理責任者  
柳澤 良三

春日部中央総合病院群職臨床研修プログラムでは、近隣施設、IMS（イムス）グループと連携して、研修医の指導を行っている為、Common DiseaseからRare Caseまで経験可能です。春日部中央総合病院で、医師としての重要な第一歩を踏み出して頂ければと思います。

### 先輩研修医から

春日部中央総合病院に興味を持ったのは、行き届いた指導をしていただけそうだと感じたからです。大学を卒業し研修医となると、医学生の時とは違い、医師として自分で考え、行動することが求められます。しかし、最初からできるはずありません。上級医や先輩研修医からのアドバイスや自ら学んだことを蓄積し、医師としての知識・手技・心構えなどを成長させることが、初期研修であると考えています。面倒見の良い指導医や上級医が多くいますし、IMSグループ内の他の研修医とも切磋琢磨して成長していける環境があります。

当院のプログラムは、個人個人に合わせたプログラムを組むことが可能であり、様々な症例を学ぶことができます。あなたも当院で研修医のスタートを切って、自分自身の理想とする医師像に向かってみませんか？



研修医1年目  
谷口 賢哉

### 女性医師支援コーナー

春日部中央総合病院では、女性が働きやすい環境を第一に考え、産休、育児休暇、育児短時間勤務、当直免除等の制度を整備しています。また、院内保育所も完備するなど、女性職員が育児しながら働く場の提供を積極的に行っています。「埼玉県子育て応援企業」として、埼玉県より『多様な働き方実践企業』の認定を受けています。

連絡先

### 春日部中央総合病院

臨床研修事務担当 山下 充男

〒344-0063 春日部市緑町5-9-4

TEL 048-736-1222(直通) FAX 048-738-1559

E-mail jinji@kasukabechuo.com

URL http://www.kasukabechuo.com/

アクセス 東武スカイツリーライン「一ノ割駅」から徒歩5分

### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学は随時受け付けております。  
臨床研修事務担当まで電話、メールもしくはホームページよりお問い合わせください。  
皆様のご参加を心よりお待ちしております。